



--- 2023/1/24 ---

おおいた産保メールマガジン 第278号

発行者：大分産業保健総合支援センター



O i t a



◆◆◆ 本号のヘッドライン（主な記事） ◆◆◆

◆◆◆ お 知 ら せ ◆◆◆

■衛生管理者等研修<<WEB 限定>>に新しい研修動画を掲載しました(当センター)

■病職歴調査 ～労災疾病等医学研究普及サイト～（当機構）

◆◆◆ 令和4年度産業保健研修会のご案内 ◆◆◆

◆◆+.....+◆◆

◆◆◆ お 知 ら せ ◆◆◆

■衛生管理者等研修<<WEB限定>>に新しい研修動画を掲載しました(当センター)

YouTubeに新しい研修動画を掲載しましたので是非ご覧ください。ご視聴後はアンケートより、皆さまのご意見・ご感想等をお聞かせください。 アンケートはYouTube動画説明文にリンクがあります。

【NEW】衛生管理者・産業看護職・事業主等研修<<特定テーマコース>>

「生活習慣病の予防・改善と認知行動的技法と認知行動的技法」（講師 上野徳美先生
相談員 大分大学 名誉教授） ※配信期間は令和5年3月10日まで

◆視聴はこちらから→ <https://youtu.be/gvDSZSLGU10>

■病職歴調査 ～労災疾病等医学研究普及サイト～（当機構）

当機構では労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでおります。今回はその中で「病職歴調査」についてご紹介します。

病職歴調査は1984年から全国の労災病院で、入院患者を対象に病歴と職業歴等を併せて調査している、労災病院グループ特有の大規模調査でありこれまでに蓄積されている情報登録件

数は約400万件(2021年11月現在)です。(病歴情報と職業歴情報を併せ持つ我が国唯一の大規模データベース)→ <https://www.research.johas.go.jp/bs/>

病職歴データベースの大規模データを用いて職業と脳心血管疾患リスクとの関係について解析した結果が「Scientific Reports」にて報告されました。

仕事と疾患リスクとの関連はこれまでも複数の研究結果が報告されていますが、職業の大分類や職業的な地位との関連を解析した研究が多く、実際の疾患予防対策への応用が難しいところではあります。

それに対して今回の研究では、職業の詳細分類をターゲットとして疾患リスクとの関連を男女別に検討し、職業特異的な未知の潜在的リスクの検出を試みました。

その結果、81の職業中分類の中で脳心血管疾患リスクの高い職業群が確認できました。

特に男性では、飲食物調理従事者、自動車運転者、漁業従事者、土木作業従事者、運搬作業従事者などは脳血管疾患(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)のリスクが高いこと、脳血管疾患と心筋梗塞ではリスクの上昇もしくは低下に関連する職業の傾向が異なること、などが明らかになりました。

脳心血管疾患リスクが高い職業群について産業保健の観点からさらなる発症リスクの要因を検討することにより、今後これらの研究結果は予防プログラムを実施する上で重要な情報になると考えられます。

以下のリンクから研究論文がご覧になれます。

論文タイトル:『A case control study of occupation and cardiovascular disease risk in Japanese men and women』(病職歴調査研究班 深井航太先生)

リンクURL→ <https://www.research.johas.go.jp/bs/index.html#results>

◆◇+.....+◇◆

◆◇◆ 令和4年度産業保健研修会のご案内 ◆◇◆

研修会は、WEB・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

ホームページは会場・日程など、最新情報に随時更新しています。

◆令和4年度産業保健研修会 全予定と申込→ <https://oitas.johas.go.jp/study-index2/>

◆産業医研修→ <https://oitas.johas.go.jp/study-index2/sangyoui/>

◆衛生管理者等研修<<基礎コース・特定テーマコース・WEB限定>>→
https://oitas.johas.go.jp/study-index2/kiso_tokutei/

◆職場の「心の健康づくり」のためのカウンセリング研修→

